

2013年度 民間住宅ローン利用者の実態調査 【フラット35利用者編】(第3回)

調査の概要

1 調査方法

インターネット調査

インターネット調査会社のモニター166万件に対して調査対象の要件確認を行い、これに応じた34万件(先着順)のうち2013年11月から2014年2月までに民間住宅ローンの借入れをされた方1144件に、インターネットによるアンケート調査を実施し、回答があった民間住宅ローン利用者905件を調査対象とし、そのうちフラット35利用者164件について集計を行った。

2 調査対象

民間住宅ローン利用者 (n=905)
うちフラット35利用者 n=164
うちフラット35以外 n=741

- ・ 2013年11月から2014年2月までに民間住宅ローンの借入れをされた方
- ・ 居住用の新規の民間住宅ローン(借換ローン、リフォームローン、土地のみのローン又はアパート若しくは投資用のローンを除き、フラット35を含む。)
- ・ 全国の20歳以上60歳未満の方(学生の方及び無職の方を除く。)

3 調査時期 2013年11月～2014年2月

4 調査項目 フラット35利用者の住宅ローン選びに関する事項等

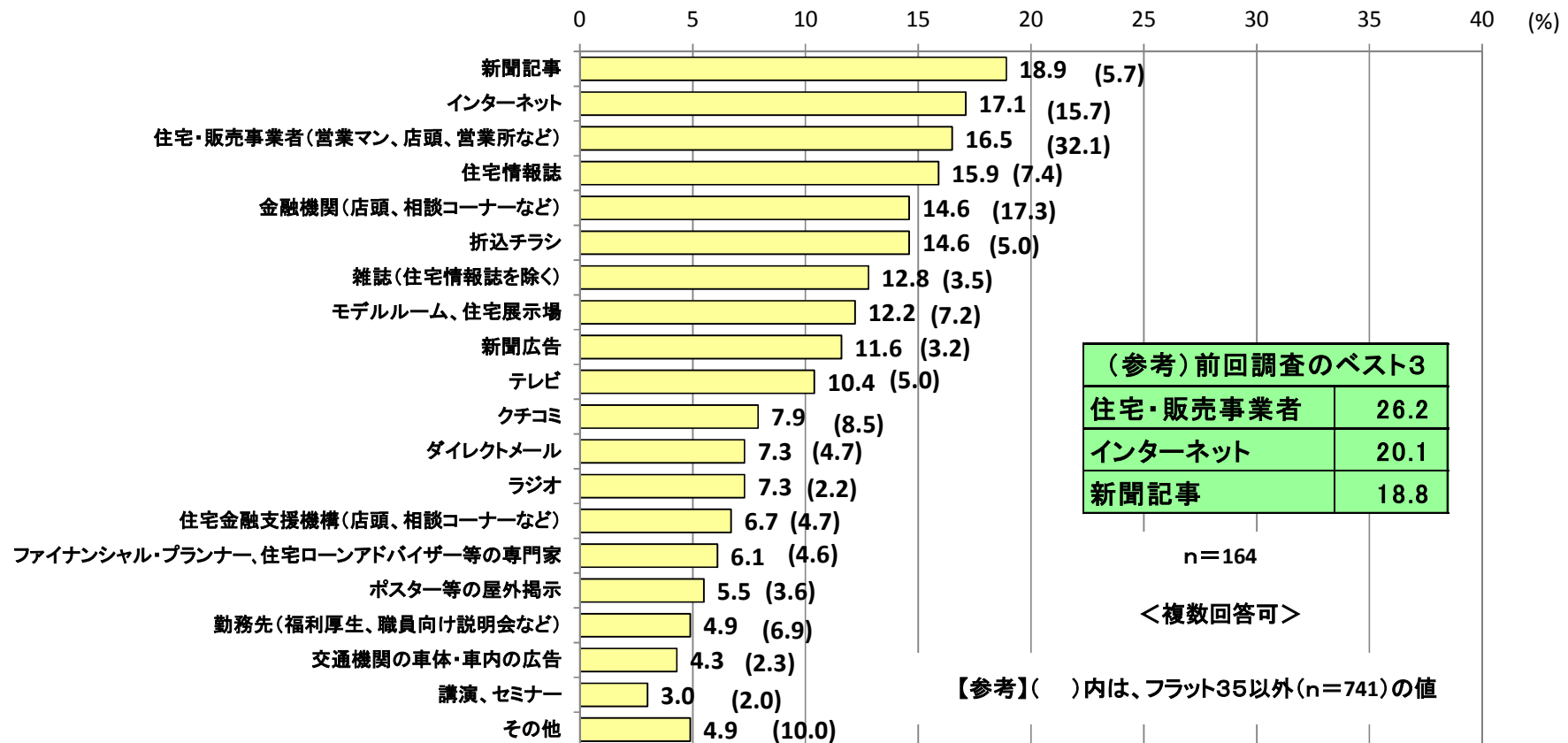
2014年6月

独立行政法人 住宅金融支援機構 調査部

1. フラット35を知るきっかけとして影響が大きかった媒体等

- フラット35を知るきっかけとして影響が大きかった媒体等は、「新聞記事」が18.9%と最も高く、次いで「インターネット」(17.1%)、「住宅・販売事業者」(16.5%)となっている。
- フラット35以外の住宅ローンを利用された方と比較すると、「新聞記事」、「住宅情報誌」、「折込チラシ」、「雑誌」、「新聞広告」等の影響が高くなっている。一方、「住宅・販売事業者」の影響は低くなっている。

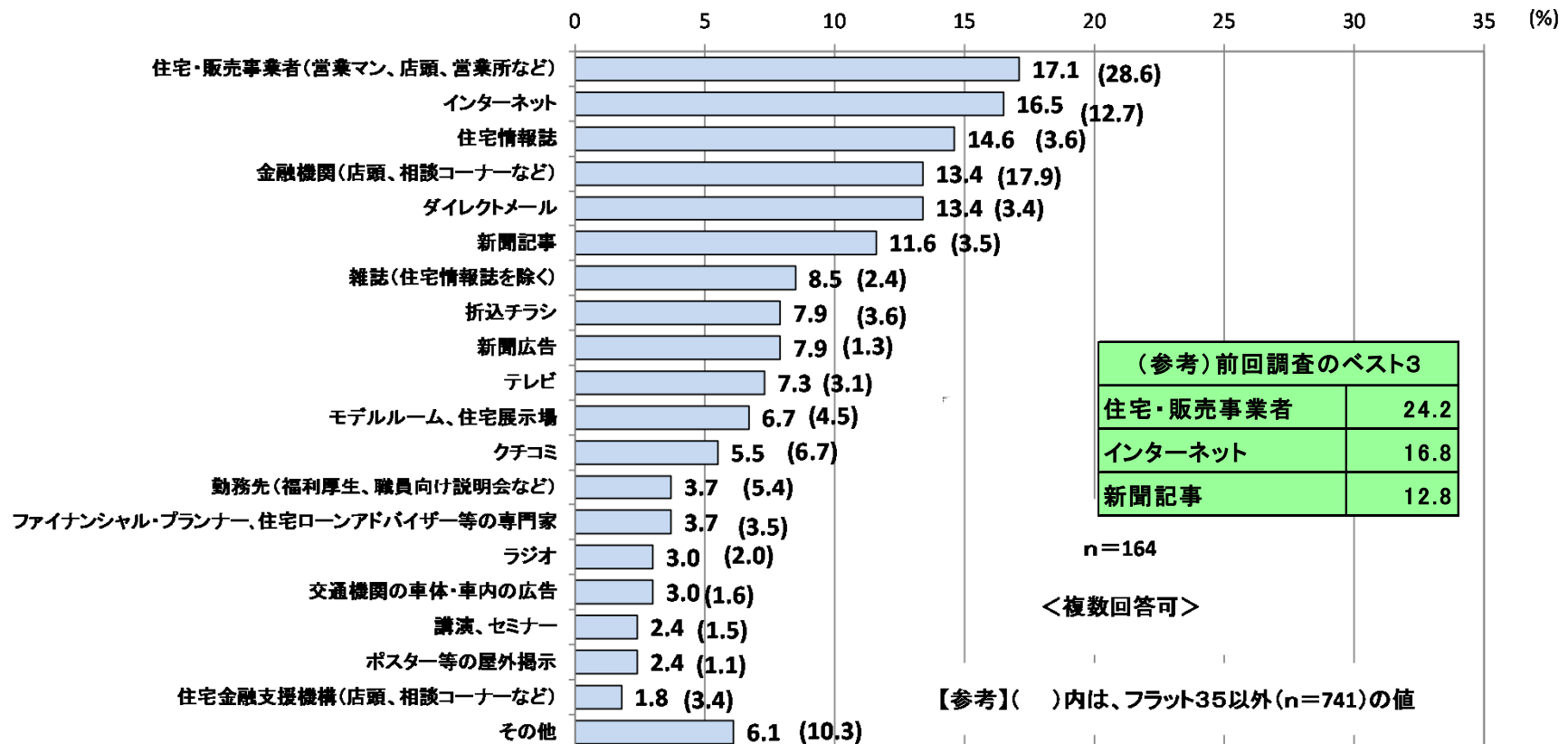
フラット35を知るきっかけとして影響が大きかった媒体等



2. フラット35の利用を決定するに際して影響が大きかった媒体等

- フラット35の利用を決定するに際して影響が大きかった媒体等は、「住宅・販売事業者」が17.1%と最も高く、次いで「インターネット」(16.5%)、「住宅情報誌」(14.6%)となっている。
- フラット35以外の住宅ローンを利用された方と比較すると、「住宅情報誌」、「ダイレクトメール」、「新聞記事」等の割合が高くなっている。一方、「住宅・販売事業者」の影響は低くなっている。

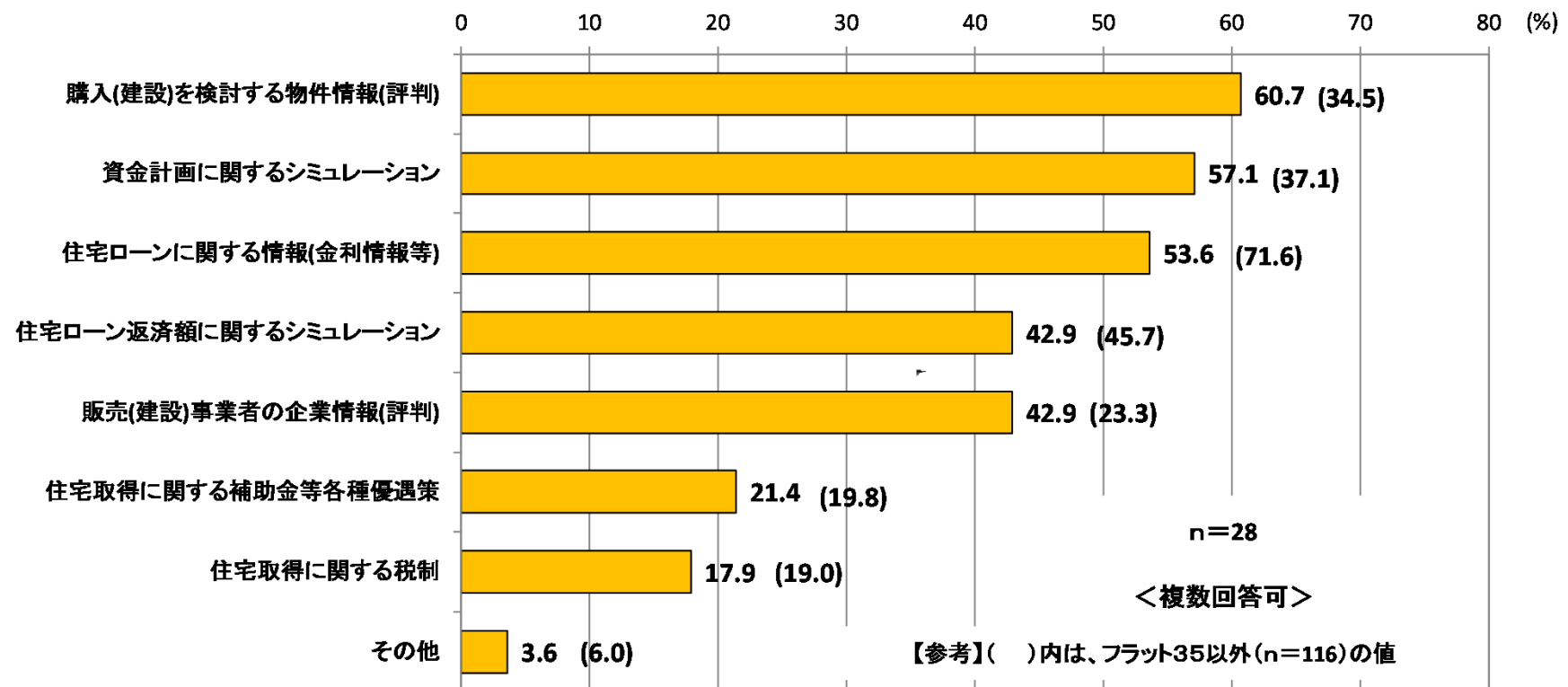
フラット35の利用を決定するに際して影響が大きかった媒体等



3. インターネットで収集した住宅関連情報

○ 住宅ローンを知るきっかけが「インターネット」の方に収集した情報を尋ねたところ、「購入(建設)を検討する物件情報(評判)」が60.7%と最も高く、次いで「資金計画に関するシミュレーション」が57.1%となっている。

インターネットで収集した住宅関連情報

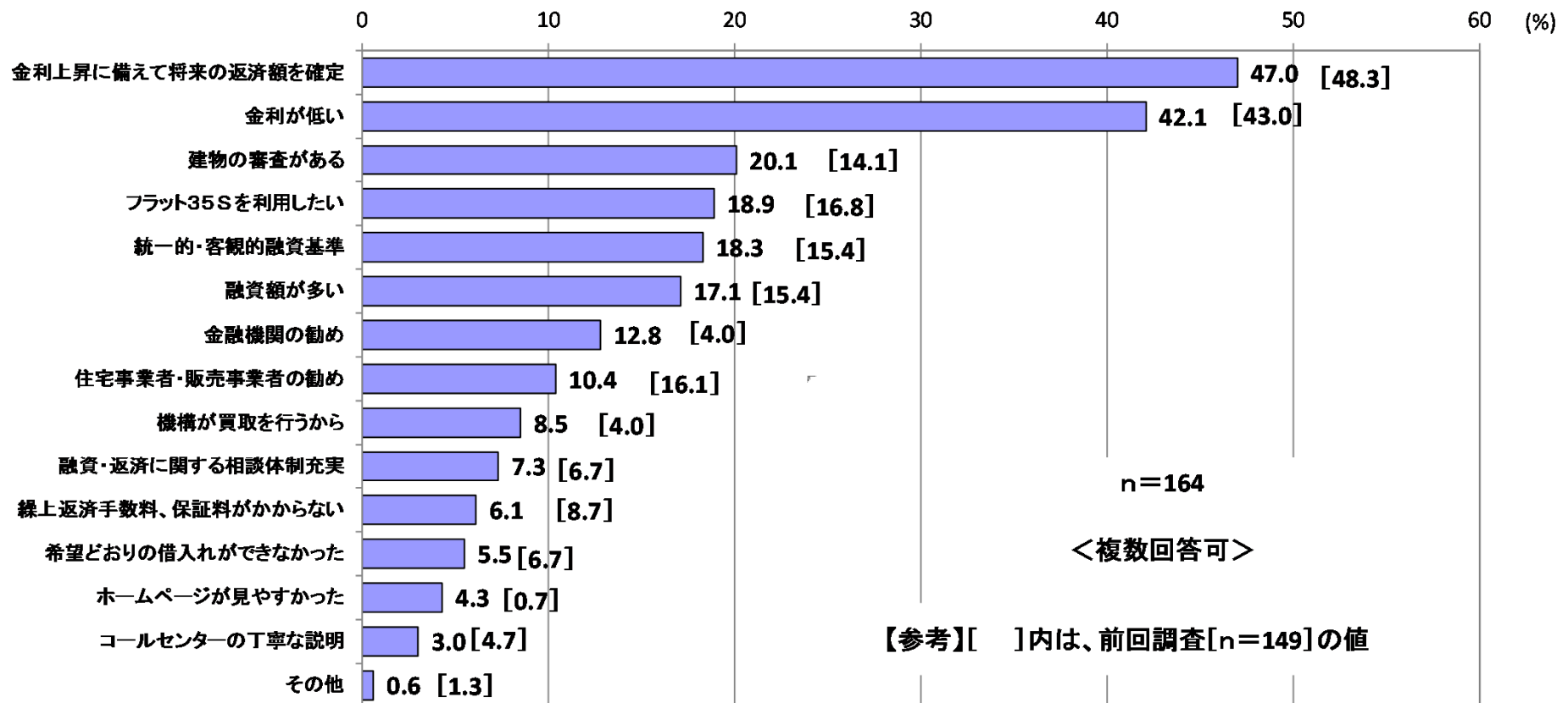


(参考) 前回調査のベスト4	
住宅ローン返済額に関するシミュレーション	60.0
住宅ローンに関する情報(金利情報等)	56.7
資金計画に関するシミュレーション	43.3
購入(建設)を検討する物件情報(評判)	43.3

4. フラット35を利用した理由

○ フラット35を利用した理由は、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」が47.0%と最も高く、次いで「金利が低い」(42.1%)、「建物の審査がある」(20.1%)となっている。

フラット35を利用した理由

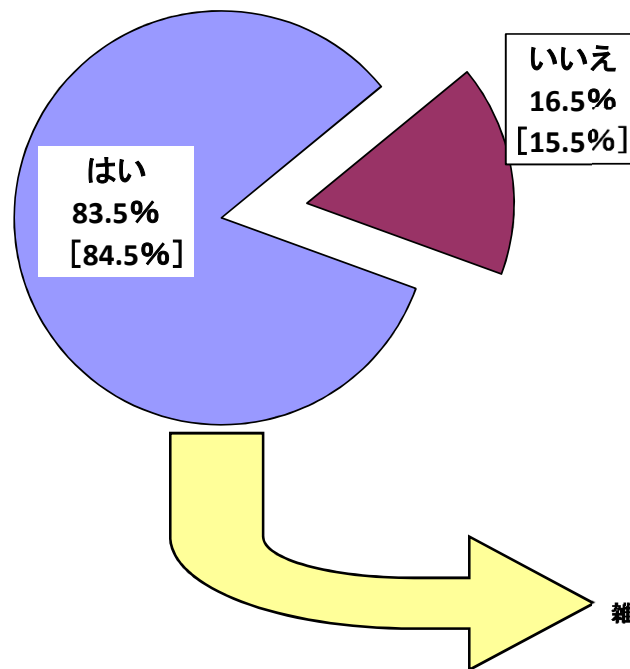


5. フラット35の認知状況(民間住宅ローン利用者全体)

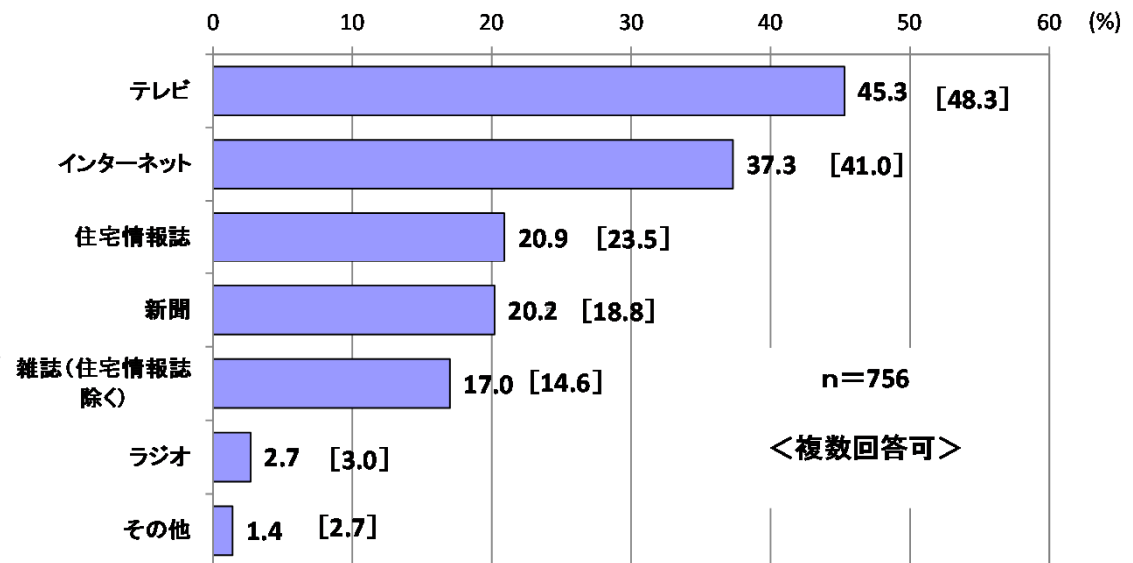
- フラット35の広告や情報を見聞きしたことがある方は、全体の83.5%となっている。
- 見聞きしたことがある広告や情報の媒体は、「テレビ」が45.3%と最も高く、次いで「インターネット」(37.3%)、「住宅情報誌」(20.9%)となっている。

フラット35の広告や情報を見聞きされたことがありますか(n=905)

【参考】[]内は、前回調査[n=1000]の値



見聞きされたフラット35の広告や情報の媒体は何ですか。

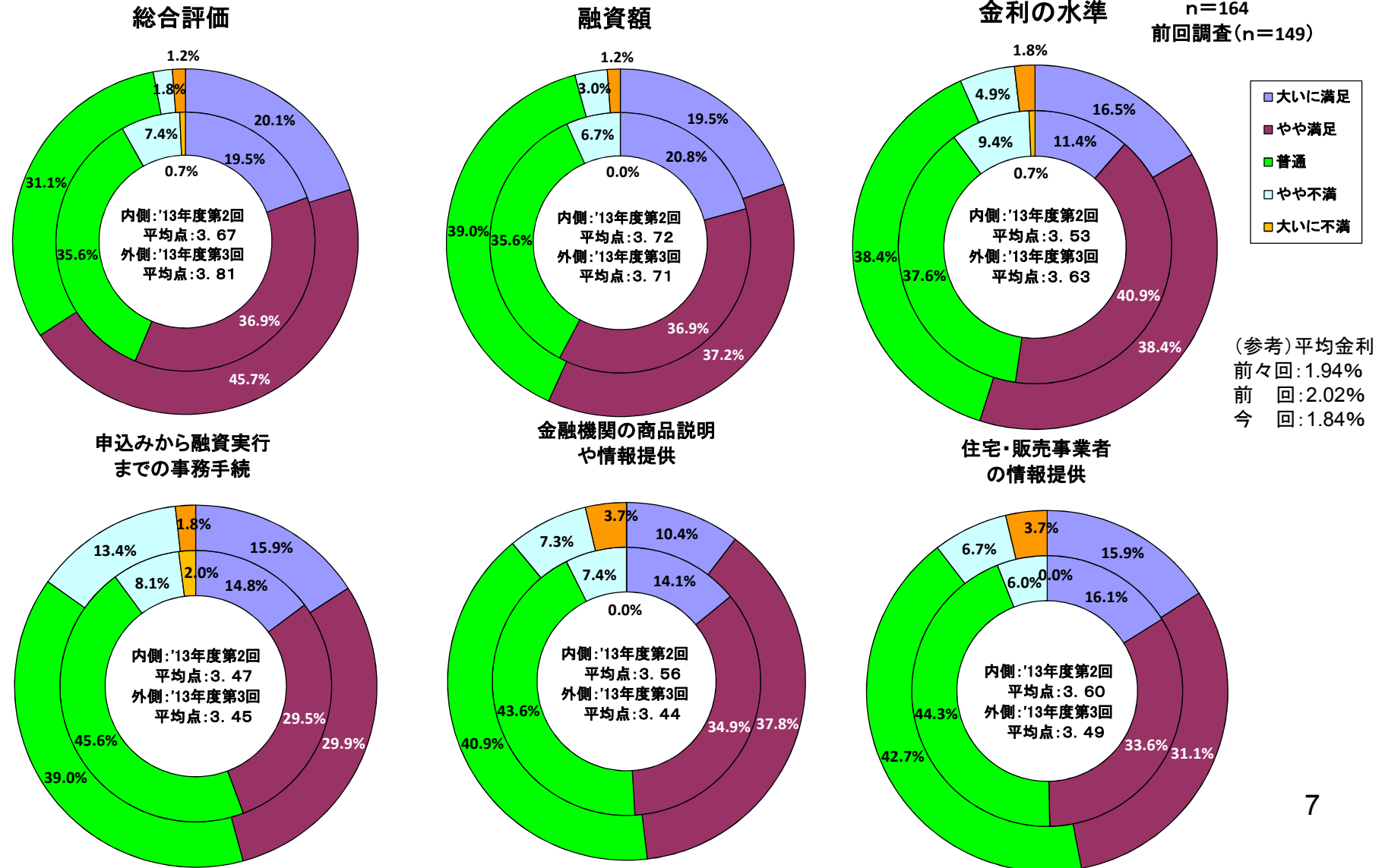


【参考】[]内は、前回調査[n=845]の値。

6. フラット35に対する満足度

- フラット35に対する総合評価は、「大いに満足」+「やや満足」が65.8%となっている。
- 平均点を見ると、「総合評価」の平均点が前回と比べて上昇している。

※図中の「平均点」は、5段階評価について「大いに満足」5点、「やや満足」4点、「普通」3点、「やや不満」2点、「大いに不満」1点として算出した得点



【参考】 回答者の基本属性

【フラット35利用者】 n=164

項目	サンプル数	構成比(%)	
年齢	20歳代	49	29.9
	30歳代	64	39.0
	40歳代	35	21.3
	50歳代	16	9.8
世帯年収	400万円以下	21	12.8
	400万円超～600万円以下	43	26.2
	600万円超～800万円以下	38	23.2
	800万円超～1000万円以下	20	12.2
	1000万円超～1500万円以下	31	18.9
	1500万円超	11	6.7
地域	首都圏	76	46.3
	東海圏	12	7.3
	近畿圏	20	12.2
	その他	56	34.1
住宅の種類	注文新築 (うち敷地同時取得)	106 (39)	64.6 (36.8)
	注文建替え	18	11.0
	新築建売	7	4.3
	新築マンション	27	16.5
	中古戸建	3	1.8
	中古マンション	3	1.8
返済負担率	10%以下	25	15.2
	10%超～15%以下	49	29.9
	15%超～20%以下	33	20.1
	20%超～25%以下	41	25.0
	25%超～30%以下	13	7.9
	30%超～35%以下	3	1.8
	35%超～40%以下	0	0.0
	40%超	0	0.0

注: 首都圏: 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
 東海圏: 岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
 近畿圏: 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 その他: 首都圏、東海圏、近畿圏以外